

# 呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

(麻酔科外来・病棟)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2022年 12月 1日～ 2025年 3月 31日の期間に当院にて緊急手術を受けられた患者さん			
② 研究課題名	緊急手術の麻酔導入におけるレミマゾラムの優位性の検討			
③ 実施予定期間	2024年 6月 ～ 2026年 3月			
④ 実施機関	独立行政法人国立病院機構呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	讃岐 美智義	所属	呉医療センター 麻酔科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	讃岐 美智義	所属	呉医療センター 麻酔科
⑦ 使用する試料	収集する診療情報は下記の通りです。 年齢、性別、病名、術式、ASA-PS、術前問題点、手術時間、麻酔時間、麻酔中に使用された薬剤の種類と使用量、入室時・麻酔導入・麻酔維持中・退室時のバイタルサインデータ(HR、BP、SpO2 etCO2、RR、PSi、SEF、SRなど)。  ※上記診療情報は、研究終了後5年間もしくは、研究結果の公表後3年間のいずれか長い期間まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は当院の研究担当者が情報を取り扱い適切に保管します。			
⑧ 目的	超短時間作用型ベンゾジアゼピン系全身麻酔薬レミマゾラムは、循環抑制作用が少ないことや肝臓の組織エステラーゼにより速やかに代謝されるなどの特徴から、高齢者や循環動態の不安定な患者さんに対する全身麻酔薬として安全性が高いと期待されています。当院で緊急手術を受ける患者さんの大半を高齢者が占めております。また出血や敗血症などショックにより循環動態が不安定な例も多いです。そこでレミマゾラムが他の麻酔薬に比べて麻酔導入時に循環変動が少ないことを検証することを目的に実施します。			
⑨ 方法	電子カルテ、自動麻酔記録から上記診療情報を収集し、データをもとに統計学的な検討を加えます。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年 6月 13日		
	院長承認日	2024年 6月 13日		
⑪ 公表	個人情報保護は確保したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬ 知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭ 利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮ 問い合わせ	連絡先	清水 美羽	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構呉医療センター 麻酔科			

呉医療センター院長